

WHISKY LIST

Blended (Malt) Scotch Whisky ブレンデッド(モルト)スコッチウイスキー

複数の蒸留所でつくられたモルトウイスキー同士やグレーンウイスキーをブレンドしたもの。バランスをとって飲みやすくしたり、品質の安定も図ることができる。大量生産も可能。市場に流通する 9 割方はブレンデッドウイスキー。クラシック音楽で例えると、シングルモルトが"ソロ"なら、ブレンデッドは"オーケストラ"。スコッチウイスキー初心者は、まずはここから!

■Bell's Original ベル オリジナル

30ml: 500yen

キーモルトは「ブレアアソール | 「ダフタウン | 等。英国で長く愛されてきたブランド。

■Ballantine's 12yo バランタイン 12年

30ml: 600yen

キーモルトは「スキャパ」「ミルトンダフ」等。売上世界2位の正統派"ザ・スコッチウイスキー"。

■Cutty Sark カティサーク

30ml: 500yen

キーモルトは「グレンロセス」「マッカラン」等。英国の快速帆船「カティサーク号」が由来。

■Johnnie Walker 1240 Black Label ジョニーウォーカー12年 ブラックラベル

30ml: 600yen

キーモルトは「カードゥ」等。通称"ジョニ黒"。スコッチ売上世界1位。

■Famous Grouse フェイマスグラウス

30ml: 500yen

キーモルトは「ハイランドパーク」「マッカラン」等。ラベルはスコットランドの国鳥である雷鳥。

■Old Parr 12yo オールドパー12年

30ml: 700yen

キーモルトは「クラガンモア」等。英国史上最も長寿(152歳9ヶ月)といわれた「トーマス・パー」が由来。

■Chivas Regal 12yo MIZUNARA Edition シーバスリーガル 12年 ミズナラエディション

30ml: 700yen

キーモルトは「ストラスアイラ」等。ミズナラ樽熟成原酒使用、日本市場限定品。

■Robert Burns Blend ロバートバーンズ ブレンド

<u> 30ml: 500yen</u>

キーモルトは「アラン」等。スコットランドの国民的詩人「ロバート・バーンズ」が由来。

■Grant's Triple Wood グランツ トリプルウッド

<u>30ml: 500yen</u>

「グレンフィディック」「バルヴェニー」「キニンヴィ」に同社「ガーヴァン」のグレーンウィスキーをブレンド。

■Monkey Shoulder モンキーショルダー

<u>30ml: 700yen</u>

「グレンフィディック」「バルヴェニー」「キニンヴィ」の3種類のモルトウイスキーのみをブレンド。

■Fort William フォートウィリアム

<u> 30ml: 500yen</u>

ニッカウヰスキーのブレンダーによる「ベンネヴィス」のモルト原酒とグレーン原酒のブレンド。

■Teacher's Highland Cream ティーチャーズ ハイランドクリーム

30ml: 500yen

キーモルトは「アードモア」等。創業者「ウィリアム・ティーチャー」が由来。

■White Horse 12yo ホワイトホース 12年

<u> 30ml: 600yen</u>

キーモルトは「グレンエルギン」「ラガヴーリン」「クライゲラキ」等。日本市場限定品。

■Whyte&Mackay ホワイト&マッカイ

30ml: 500yen

キーモルトは「ダルモア」等。ブレンド後の後熟を2回施す「ダブルマリッジ製法」が特徴。

■Black&White ブラック&ホワイト

30ml: 500yen

キーモルトは「ダルウィニー」「クライヌリッシュ」等。黒と白のテリア犬がトレードマーク。

■J&B Rare J&B レア

30ml: 500yen

キーモルトは「ノッカンドゥ」等。アメリカ市場で圧倒的な人気を誇る。

■VAT 69 バット 69

30ml: 500yen

キーモルトは「ロイヤルロッホナガー」等。100種類の中の69番目のブレンドが選ばれたことが由来。

HIGHLAND Single Malt Scotch Whisky ハイランド・シングルモルトスコッチウイスキー

スコットランド本土北側の広大なエリア。広域にわたり蒸留所が点在するため、さらに東西南北で区分する場合もある。北エリアは力強い特徴、東エリアは地理的にも特徴的にもスペイサイドに近く、西エリアは海岸的な特徴、中央・南エリアは個性的なものが多い。

【North Highlandハイランド北部】

■Old Pulteney 12yo オールド・プルトニー12年

<u>30ml: 800yen</u>

スイート、オイリー、潮っ気。ニシン漁で有名な港町ウィックの蒸留所。

■The Singleton of Glen Ord 12yo シングルトン・オブ・グレンオード 12年

30ml: 700yen

ビスケット、チョコレート、微かにピート。ディアジオ社の製麦工場を併設する蒸留所。

■Dalmore 12yo ダルモア 12年

30ml: 1200yen

マーマレード、スパイス、バニラ。牡鹿のエンブレム。「ホワイト&マッカイ」の原酒。

■Clynelish 14yo クライヌリッシュ 14年

30ml: 1000yen

甘くフルーティ、沿岸的特徴。ヤマネコがトレードマーク。ブローラ(閉鎖)の姉妹蒸留所。

■Glenmorangie Original 10yo グレンモーレンジ・オリジナル 10年

30ml: 800yen

華やか、柑橘、蜂蜜。仕込み水は硬水。"樽のパイオニア"。

■Tomatin 12yo トマーティン 12年

30ml: 700yen

フルーティ、ソフトな口当たり。ネッシーで有名なネス湖の近くの蒸留所。

■Dalwhinnie 15yo ダルウィニー15年

30ml: 1000yen

洋梨、青リンゴ、レーズン。蒸留所の標高が高く、気象観測所も備えている。

■Royal Brackla 12yo ロイヤル・ブラックラ 12年

<u> 30ml: 900yen</u>

シェリー樽由来の熟したフルーツ。"英国王のためのウイスキー"。

■BalbLair 12yo バルブレア 12年

<u>30ml: 1000yen</u>

アプリコット、キャラメル、ナッツ。北ハイランド最古の蒸留所。映画「天使の分け前」のロケ地に使われた。

■Wolfburn Northland ウルフバーン・ノースランド

<u>30ml: 1200yen</u>

ピート、麦芽、ナッツ。2013年稼働、スコットランド本土最北の町サーソーの蒸留所。

【South Highland ハイランド南部】

■Aberfeldy 12yo アバフェルディ 12年

30ml: 700yen

ヘザーハニー、オレンジピール、マイルドな甘さ。「デュワーズ」の原酒。

■Glengoyne 10yo グレンゴイン 10年

30ml: 700yen

オーク、リンゴ、ドライフルーツ。ハイランドとローランドの境界線に位置する蒸留所。

■Edradour 10yo エドラダワー10年

30ml: 1000yen

熟したオレンジ、ドライフルーツ、ミルキーなコーヒー。かつてはスコットランド最小規模だった。

■Loch Lomond Original ロッホローモンド・オリジナル

30ml: 800yen

シリアル、レザー、フローラル。スコットランド最大ロッホローモンド湖のほど近くの蒸留所。

■Glenturret 10yo グレンタレット 10年

30ml: 900yen

クッキー、オレンジ、フローラル。スコットランドに現存する最古の蒸留所。

■Deanston 12yo ディーンストン 12年

30ml: 800yen

麦芽、ナッツ、バニラ。有機栽培大麦のみを原料に用いる。

■Tullibardine Sovereign タリバーディン・ソブリン

<u>30ml: 800yen</u>

バニラ、干し草、シナモン。名水地として有名なブラックフォードの蒸留所。

【East Highland ハイランド東部】

■Ancnoc 12yo アンノック 12年

<u>30ml: 800yen</u>

レモン、蜂蜜、ライトボディ。蒸留所名は「ノックドゥー」。

■Glen Garioch 12yo グレンギリー12年

30ml: 800yen

トースト、フローラル。ハイランドでも古い蒸留所のひとつ。

■Glendronach 12yo Original グレンドロナック 12 年オリジナル

30ml: 1000yen

レーズン、ドライフルーツ。シェリー樽香る濃厚な香りと味わい。

■Royal Lochnagar 12yo ロイヤル・ロッホナガー12年

30ml: 700yen

ライチ、木の香り、スイート。エリザベス女王が夏の休暇を過ごすバルモラル城に隣接する蒸留所。

■The Deveron 12yo デヴェロン 12年

30ml: 800yen

フルーティ、スムース、ドライ。蒸留所名は「マクダフ」。

■Ardmore Legacy アードモア・レガシー

30ml: 700yen

ドライで爽やか、スモーキー。ハイランドでは珍しくピート麦芽を使用。「ティーチャーズ」の原酒。

■Glenglassaugh Revival グレングラッサ・リバイバル

30ml: 900yen

キャラメル、クリーミーな洋菓子。長らく生産が止まっていたが2008年に復活。

■Fettercairn 12yo フェッターケアン12年

30ml: 1200yen

バニラ、シトラス、オーク。「ホワイト&マッカイ」のキーモルト。

■Glencadam 10yo グレンカダム 10年

<u>30ml: 1000yen</u>

"大麦のクリーム"。「バランタイン」の重要な原酒のひとつ。

【West Highland ハイランド西部】

■Oban 14yo オーバン 14年

30ml: 1200yen

イチジク、スパイス、フルーティかつスモーキー。シングルモルトをメインに生産する昔ながらの小規模蒸留所。

■Ben Nevis 10yo ベンネヴィス 10年

<u>30ml: 700yen</u>

バニラ、マーマレード、ナッツ、微かにピート。現在はニッカウヰスキーが所有する蒸留所。

■Ardnamurchan Single Malt アードナマッハン・シングルモルト

<u>30ml: 1000yen</u>

メイプルシロップ、ジンジャー、スモーキー。2014年創業。日本語では「アードナムルッカン」とも。

SPEYSIDE Single Malt Scotch Whisky スペイサイド・シングルモルトスコッチウイスキー

ハイランド地方北東部を流れるスペイ川流域を中心とした狭いエリアながら、スコットランド国内全蒸留所のうち約半数が集中しているため、ハイランドからは独立した生産地区分となっている。地理・環境的にウイスキーづくりに非常に適しており、渓谷も多いため昔から密造が盛んだった。バランスに優れ、果実や花を思わせる香しい銘酒が揃う。

【Forres フォレス地区】

■Bemromach 10yo ベンロマック 10年

30ml: 1000yen

スモーキー、シトラス、ラズベリー。"昔ながらのスペイサイドモルト"。

【Elgin エルギン地区】

■Glen Elgin 12yo グレンエルギン 12年

30ml: 900yen

蜂蜜、麦芽、フローラル。「ホワイトホース」の重要な原酒。

■Glen Moray Elgin Classic グレンマレイ・クラシック

30ml: 700yen

白ブドウ、スパイス、ライトボディ。元はビール工場だった蒸留所。

■Longmorn Distiller's Choice ロングモーン・ディスティラーズチョイス

30ml: 1200yen

甘いクリーム、柑橘、トフィー。かつて竹鶴正孝が修行した蒸留所。

■Benriach 10yo ベンリアック 10年

30ml: 900yen

アプリコット、麦芽、オレンジピール。近年、伝統的なフロアモルティングを再開。

■Glenburgie 15yo グレンバーギー15年

30ml: 900yen

華やか、ラムレーズン、干し柿。「バランタイン」のキーモルト。

■MIltonduff 15yo ミルトンダフ 15年

30ml: 900yen

レモン、青リンゴ、フローラル。「バランタイン」のキーモルト。

【Rothes ローゼス地区】

■Glen Grant 10yo グレングラント 10年

<u>30ml: 700yen</u>

シトラス、洋梨、ライトボディ。イタリア市場シェア No.1。

■Speyburn 10yo スペイバーン 10年

<u>30ml: 700yen</u>

レモン、シナモン、ミント。サーモン釣りで有名な地域の蒸留所。

■Glenrothes Vintage Reserve 12 グレンロセス・ビンテージリザーブ 12

30ml: 900yen

シナモン、赤いフルーツ、華やか、スパイス。「カティサーク」の原酒。

【Dufftown ダフタウン地区】

■Glenfiddich 12yo グレンフィディック 12年

30ml: 700yen

フレッシュな洋梨、バナナ、オーク。世界一のシェアを誇るシングルモルト。

■Balvenie 12yo Double Wood バルヴェニー12年ダブルウッド

30ml: 1000yen

甘い熟成香、ドライフルーツ、リッチ。グレンフィディックの姉妹蒸留所。

■Kininvie 17yo キニンヴィ 17年

15ml: 2000yen ※ストレートのみ

グレンフィディック、バルヴェニーの姉妹蒸留所。ブレンデッド用に生産されており"幻のモルト"といわれる。

■Mortlach 12yo モートラック 12年

30ml: 1000yen

ベリー、チョコレート、ナッツ、複雑。"ダフタウンの野獣"、"ディアジオの異端児"の異名をとる蒸留所。

■The Singleton of Dufftown 12yo シングルトン・オブ・ダフタウン 12年

30ml: 700yen

フルーティ、ナッティ、スムース。ダフタウン地区の名前を冠する蒸留所。

【Keith キース地区】

■Aultmore 12yo オルトモア 12年

30ml: 900yen

白ワイン、バニラ、少々ドライ。フォギーモス(霧深い湿原)と呼ばれる地域の蒸留所。

■Glentauchers 15yo グレントファース 15年

30ml: 900yen

ベリー、ビター、ドライフルーツ。「バランタイン」のキーモルト。

【Middle Riv. Spey スペイ川中流域】

■ Aberlour 10yo Forest Reserve アベラワー10年フォレストリザーブ

30ml: 700yen

レーズン、ライム、バニラ。フランス市場シェア No.1。

■Glenfarclas 10yo グレンファークラス 10年

30ml: 700yen

ドライフルーツ、シナモン、バニラ。数少ない家族経営の蒸留所。

■The Macallan 12yo マッカラン 12年

30ml: 1200yen

甘いシェリー香、バニラ、ジンジャー。"シングルモルトのロールスロイス"。日本市場シェア No.1。

■Tamdhu 12yo タムドゥー12年

30ml: 1000yen

ドライフルーツ、オーク、シナモン。ヴィクトリア朝をイメージしたエレガントなボトル。

■Cragganmore 12yo クラガンモア 12年

30ml: 700yen

フルーティ、シリアル、微かなスモーク。「オールドパー」の重要な原酒。

■Cardhu 12yo カードゥ 12年

30ml: 800yen

オーク、フローラル、スパイス。「ジョニーウォーカー」の重要な原酒。

■Knockando 12yo ノッカンドゥ 12年

30ml: 800yen

フローラル、チョコレート、ナッツ。シングルビンテージでリリースされる。

■Tormore 12yo トーモア 12年

30ml: 900yen

ヘザーハニー、ハーブ。近代的な設備でつくられる伝統的なスペイサイドモルト。

■Craigellachie 13yo クライゲラキ 13年

<u>30ml: 900yen</u>

麦芽、リンゴ、柑橘。日本人オーナーで有名な「ハイランダーイン」がある地域の蒸留所。

■Glenallachie 12yo グレンアラヒー12年

30ml: 1000yen

バタースコッチ、レーズン、蜂蜜。以前はブレンデッド用原酒をつくっていたが大手傘下より 2017年に独立。

【Livet リベット地区】

■The Glenlivet 12yo ザ・グレンリベット 12年

30ml: 700yen

爽やかなフルーツ、蜂蜜。スコットランド政府公認第1号の蒸留所。

■Tamnavulin Double Cask タムナヴーリン・ダブルカスク

30ml: 800yen

ベリー、焼き菓子、麹。ケアンゴーム山脈の雪解け水で仕込む。

■Tomintoul 10yo トミントール 10年

30ml: 1000yen

青リンゴ、紅茶、柑橘。1964年と比較的新しい蒸留所。ホワイト&マッカイの原酒。

※ハーフショット(15ml)ずつの飲み比べも承ります。

LOWLAND Single Malt Scotch Whisky ローランド・シングルモルトスコッチウイスキー

スコットランド本土のハイランドとの境界線を挟んだ南側のエリア。アイリッシュウイスキー製法の 3 回蒸留 などを取り入れている蒸留所もあり、麦芽の風味を感じさせる穏やかなタッチのものが多い。昨今、新興蒸留所 が数多く稼働を始めている。

【Lowland ローランド】

■Auchentoshan 12yo オーヘントッシャン 12年

30ml: 700yen

アーモンド、草、ジンジャー。ローランド伝統の3回蒸留でつくられる。

■Glenkinchie 12yo グレンキンチー12年

30ml: 700yen

麦芽、ジャスミン茶、ビスケット。ディアジオ社の「クラシックモルト」シリーズのひとつ。

■1770 Glasgow Single Malt グラスゴー・シングルモルト

30ml: 1400yen

カスタード、麦芽、スパイシー。スコットランド最大の都市グラスゴーにて 2014 年稼働。

■Kingsbarns Dream to Dram キングスバーンズ・ドリームトゥドラム

30ml: 1000yen

メロン、バナナ、ビスケット。"ゴルフの聖地"セントアンドリュースにて 2014年稼働。

CAMPBELTOWN Single Malt Scotch Whisky キャンベルタウン・シングルモルトスコッチウイスキー

スコットランド本土南西アーガイル地方キンタイア半島先端の町。かつてはこの小さな町に 30 を超える蒸留所が存在したが、アメリカの禁酒法により当時キャンベルタウンモルトの最大のマーケットであったアメリカ市場を失ったことで衰退。現在稼働している蒸留所は 3 ヶ所のみだが、他の地域にはない個性的な銘柄・特徴をもつ。

【Campbeltown キャンベルタウン】

■Springbank 10yo スプリングバンク 10年

30ml: 1000yen

ベリー、オーク、塩味。スコッチウイスキーの中で最もブリニー(塩辛い)。2.5回蒸留。

■Hazelburn 10yo ヘーゼルバーン 10年

30ml: 1100yen

リンゴ、シナモン、スムース。スプリングバンクがつくる3回蒸留のノンピーテッドモルト。

■Longrow ロングロウ

30ml: 1000yen

バニラ、蜂蜜、スモーキー。スプリングバンク蒸留所がつくる2回蒸留のピーテッドモルト。

■Kilkerran 12yo キルケラン 12年

30ml: 1000yen

柑橘、麦芽、オーク。スプリングバンクの姉妹蒸留所「グレンガイル」として 2004 年に復活。

■Glen Scotia Double Cask グレンスコシア・ダブルカスク

30ml: 1000yen

アプリコット、塩キャラメル。古き良きキャンベルタウンモルトの再現。

※ハーフショット(15ml)ずつの飲み比べも承ります。

ISLANDS Single Malt Scotch Whisky アイランズ・シングルモルトスコッチウイスキー

アイランズはスコットランド本土周辺の島々に点在する蒸留所を示した生産地区分。オークニー諸島、スカイ島、マル島、ジュラ島、アラン島など。それぞれがはっきりとした個性を主張しており一括りにはできないが、海の近くで熟成されているものが多いため、潮っぽさは共通している。

【Orkney islands オークニー諸島】

■Highland Park 12yo Viking Honour ハイランドパーク 12年ヴァイキングオナー

30ml: 700yen

ヘザーハニー、オイリー、スモーキー。ヴァイキング文化の色濃いオークニーの"北の巨人"。

■Scapa Skiren スキャパ・スキレン

30ml: 1000yen

パイナップル、トースト、バニラ。「バランタイン」の重要な原酒。

【Isle of Lewis ルイス島】

■Abhainn Dearg アビンジャラク

15ml: 1200yen ※ストレートのみ

麦芽、潮、若くかなり個性的。2008年稼働の極小蒸留所。

【Isle of Skye スカイ島】

■Talisker 10yo タリスカー10年

30ml: 700yen

胡椒、潮、フルーティかつスモーキー。"Made by the sea"

【Isle of Mull マル島】

■Tobermory 10yo トバモリー10年

<u>30ml: 900yen</u>

麦芽、スパイス、ドライ。海運業が盛んなマル島唯一の蒸留所。

■Ledaig 10yo レダイグ 10年

<u>30ml: 1000yen</u>

BBQ、スモーキー、スパイシー。トバモリー蒸留所がつくるピーテッドモルト。

【Isle of Jura ジュラ島】

■Jura Origin 10yo ジュラ・オリジン 10年

30ml: 700yen

蜂蜜、ハーブ、レーズン。アイラ島北部の対岸に位置する"鹿の島"の唯一の蒸留所。

【Isle of Arran アラン島】

■The Arran Malt 10yo アラン・モルト 10年

30ml: 800yen

バニラ、メロン、シナモン、微かな塩味。1995年稼働、マイクロディスティラリーの先駆け的存在。

※ハーフショット(15ml)ずつの飲み比べも承ります。

ISLAY Single Malt Scotch Whisky アイラ・シングルモルトスコッチウイスキー

スコットランド本土の西側に連なるヘブリディーズ諸島の最南端の島。独特なスモーキーさ、ピート香、ヨード香が特徴であり、スコットランドで最初にウイスキーづくりが伝わった土地ともいわれるため、他の島々からは独立した生産地区分とされる。クセの強いものが多いが、ハマると熱烈なファンに。

■Bunnahabhain 12yo ブナハーブン 12年

<u>30ml: 800yen</u>

ライトピート。ドライフルーツ、洋菓子。アイラモルトの中では最もライト。

■Bruichladdich Scottish Barley ブルックラディ・スコティッシュバーレイ

30ml: 900yen

ノンピート。マーマレード、ミルク、麦芽。スコットランド産大麦を 100%使用。

■Port Charlotte 10yo ポートシャーロット 10年

30ml: 1200yen

ヘビーピート。BBQ、ミルク、麦芽。ブルックラディ蒸留所がつくるピーテッドモルト。

■Caol Ila 12yo カリラ 12年

30ml: 800yen

ミディアムピート。シトラス、潮、ドライ。アイラ島最大規模の蒸留所。

■Bowmore 12yo ボウモア 12年

30ml: 800yen

ミディアムピート。トロピカルフルーツ、潮。現存するアイラ島最古の蒸留所。"Queen of Islay"

■Kilchoman Machir Bay キルホーマン・マキアーベイ

30ml: 1000yen

ヘビーピート。シトラス、バニラ、麦芽。2005年稼働、小規模のファームディスティラリー。

■Ardbeg TEN アードベッグ 10年

<u>30ml: 800yen</u>

ヘビーピート。潮風、カスタード、ホタテ。"ピーティ・パラドックス"

■Laphroaig 10yo ラフロイグ 10年

30ml: 900yen

ヘビーピート。磯の香り、ヨード、オイリー。"Love or Hate"

■Lagavulin 16yo ラガヴーリン 16年

30ml: 1200yen

ヘビーピート。ベーコン、熟したフルーツ。"アイラの巨人"。

What's Whisky???

■ウイスキーとは…

穀物を原料とし、糖化・発酵・蒸留を行い木樽熟成されたお酒のこと。

■世界 *5* 大ウイスキーとは…

スコッチウイスキー、アイリッシュウイスキー、アメリカンウイスキー、カナディアンウイスキー、そしてジャパニーズウイスキーを指します。

近年ではこの5ヶ国以外にも、世界中の様々な国でウイスキーづくりが盛んになってきました。

■スコッチウイスキーとは…

スコットランド国内で原酒をつくり、3年以上熟成されたもの。

原料のモルト(大麦麦芽)を乾燥させるために用いるピート(泥炭)によるスモーキーなフレーバーが特徴ですが、ノンピートのウイスキーも数多くつくられています。

■ピートとは…

シダやコケ類、灌木、ヘザーなどの植物が堆積してできた泥炭のこと。 スコットランドでは、燃料として昔から乾燥させたピートが用いられてきました。

■モルトウイスキーとは…

モルト(大麦麦芽)のみを原料にしたウイスキーのこと。

■シングルモルトウイスキーとは…

単一の蒸留所でつくられるモルトウイスキーのこと。

略して「モルト」と呼ばれることが多いです。

■ブレンデッドウイスキーとは…

複数の蒸留所でつくられたウイスキーをブレンドしたもの。

モルトウイスキーだけをブレンドしたものは、ブレンデッドモルトウイスキーと呼ばれます。

■オフィシャルボトルとは…

蒸留所またはそのオーナーが瓶詰めして製品化するもの。

蒸留所元詰め(Distillery Bottle)とも呼ばれます。

■ボトラーズボトルとは…

独立瓶詰業者(Independent Bottler)が蒸留所から樽ごとウイスキーを買い付け、独自に熟成させるなどして瓶詰めし製品化するもの。

シングルカスク(1樽もの)で、カスクストレングス(加水なしの樽出し原酒)のものが多いです。

How to enjoy Scotch Whisky... スコッチウイスキーの楽しみ方

- ① ストレート(ニート): ウイスキーの個性をそのまま楽しむなら、コレ。
- ② トワイスアップ: 氷を入れない 1:1 の常温の水割り。
- ③ オン・ザ・ロック: 氷が溶けていくことによる味わいの変化を楽しむ飲み方。
- ④ ソーダ割(ハイボール): 炭酸で割ることでさらに個性が開いたり…?
- ⑤ カクテル: ウイスキーの魅力を活かしたカクテルもたくさんあります!

"ウイスキーは、その土地や風土を映す鏡である"

…といわれるように、つくられた蒸留所による香りや味わいの個性を楽しむシングルモルトのスコッチウイスキーは、温度が下がることによって香りが開きにくいロックより、やはりそのままストレートで飲まれることが多いです。

スコットランド本国の PUB では、片手にウイスキー&もう片手にビールという"二刀流"もよく見かけます(笑)。

ストレートはちょっとキツいな…という方には、"モルトの最良の飲み方"とされるトワイスアップがオススメ。

…とはいっても、楽しみ方は人それぞれ!

今日はじっくりストレートで向き合いたいとか、映画に出てくる渋い俳優さんみたいにロックで飲みたいとか、食中酒だからハイボールにしようとか、これは割ったらもったいないとか、暑い日に喉が渇いているから割ってゴクゴクいきたいとか…

とにかく、いつ(季節や時間帯?)、どこで(お店や家?)、だれと(ひとりや仲間と?)飲むか、まさに気分によっていろいろな楽しみ方ができる懐の深さが、ウイスキーの何よりの魅力です。

ウイスキーはちょっと気難しいお酒というイメージを持っている方が多いですが、ぜひいろいろ試して、 あなたの好きなウイスキーや楽しみ方のスタイルを見つけてくださいね!